

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (382), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (385), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Comments and improvement directions section.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (390), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Contains sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 目標達成.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns for 評価項目, 評価コメント, and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (394), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Contains criteria for necessity, implementation, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向. Includes a comment about the handover system and a direction for improvement.

事務事業評価表(平成31年度)

事業コード 395 課コード 0504 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 日常生活支援の充実 個別事業 心身障害者扶養年金事務
(2) 目的: 住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。
(3) 事業内容: 扶養年金加入の承認(不承認)等の事務を行い、加入者からの掛金を徴収し千葉県に送金、千葉県から送金された年金を年金受給者に対し支払います。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 千葉県からの委任事務なので、今後は県の動向を踏まえた事業展開とします。

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、適正な事務処理を行った。
改善案及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (396), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (397), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for 平成30年度, 平成31年度, 令和2年度, and 令和3年度.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 目標達成.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (398), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation including status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	400	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 日常生活支援の充実	個別事業 権限移譲に伴う障害福祉サービス事業者指定事務	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人 (換算人数) 1.2人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	当初	11,764千円 (うち人件費 10,560千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市障害者プラン
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	事業者の適切な指定と、指定事業の実施について指導及び命令を行います。				
(3) 事業内容	内容	我孫子市に事業所を置く、指定障害福祉サービス事業者（居宅介護・短期入所・共同生活援助・相談支援事業）の監査及び指定に関する権限を平成19年4月から、千葉県から移譲を受けたことにより、所定の事務を行います。 障害者総合支援法に規定されている事務のうち千葉県より権限移譲されている対象事業に対してLWG AN-ASPサービスを利用した指定事業所管理システムを使用し、指定情報を管理します。			当該年度執行計画	サービス事業所の実地指導・・・18事業所（月約2事業所）				
		当該年度活動結果指標	実地指導の件数	単位	件	想定値	18	実績値	17	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	適時事業者への情報提供や連携をすることで、不正支給を未然に防ぐことができます。			直接	事業者実地指導件数		件	18	18	
令和2年度	適時事業者への情報提供や連携をすることで、不正支給を未然に防ぐことができます。			直接	事業者実地指導件数		件		19	
令和3年度	適時事業者への情報提供や連携をすることで、不正支給を未然に防ぐことができます。			直接	事業者実地指導件数		件		20	
(7) 事業実施上の課題と対応	平成29年10月の時点で市内の指定及び実地指導権限を持つ事業所が42事業所となっており、3年に1回の監査基準を満たすためには年間14事業所程度監査を実施する必要がある。			代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 ●無					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス事業者及び相談支援事業を行う者の指定等の事務及び監査等を実施することで、自立支援給付対象サービス等の質の確保及び自立支援給付の適正化を図ることを目的としています。なお、「千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例（平成12年3月24日条例1号）」に基づき指定及び監査に関する権限を千葉県から移譲されて実施しているものです。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 引き続き、県からの権限移譲事務を実施しました。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 法に基づき自治体が発行するものです。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし		該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	18	18	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 計画通りに指導を実施しました。		
	17	94.44			17	94.44			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
6.17		<削減の内容>		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0.15	単位 費用単位 件	費用単位 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
0.15				0.15		100			

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	千葉県の特例条例により権限移譲されているため、今後も市が関係法令を適切に解釈しながら事業所が安定して継続したサービスを提供できるように、引き続き推進していく。	改善策及び展開方向
--------	---	-----------

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	401	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 □経常 ■なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 日常生活支援の充実 個別事業 特別児童扶養手当法定受託事務	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課							
	③事業主体	○市 ●その他（厚生労働省）	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市										
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	2人（換算人数）		0.3人								
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費 0千円	当該（開始）年度	（当初）	2,640千円（うち人件費 2,640千円）									
	⑧施策の位置づけ	施策コード 33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名） 我孫子市障害者プラン				
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	身体・知的または精神に中～重度の障害を有する20歳未満の児童を監護する父または母、若しくは父母に代わって児童を養育している者へ手当を支給することにより、障害児の生活の向上に寄与し、福祉の増進を図ります。								
(3) 事業内容	内容	①手当の認定や手当額の改定の請求の受理及びその請求に係る事実についての審査に関する事務 ②届出事項の変更や所得状況、障害状態の届出等の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務 ③手当に関する通知書や証書の送付に関する事務 ④手当に関する証書の記載事項の訂正に関する事務			当該年度執行計画	①手当の認定や手当額の改定の請求の受理及びその請求に係る事実についての審査に関する事務（随時） ②届出事項の変更の届出の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務 ③所得状況の届出の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務（8月11日～9月10日） ④障害状態に関する届出の受理及びその届出に係る事実についての審査に関する事務（7月、11月、3月） ⑤手当に関する通知書や証書の交付に関する事務（随時） ⑥手当に関する証書の記載事項の訂正に関する事務（随時）								
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）			指標種類	指標		単位	人	想定値	220				
当該年度	適正な事務処理の実施			直接	事務処理率（事務処理件数/処理すべき事務数）		%		実績値	198				
令和2年度	適正な事務処理の実施			直接	事務処理率（事務処理件数/処理すべき事務数）		%		(5) 現況値	100				
令和3年度	適正な事務処理の実施			直接	事務処理率（事務処理件数/処理すべき事務数）		%		(6) 目標値	100				
(7) 事業実施上の課題と対応	国からの法定受託事務のため、今後も継続して事業を行います。			代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			特別児童扶養手当法定受託事務		特別児童扶養手当法定受託事務	事務取扱交付金 1,838円×220人=404,360円 (人件費比率15.3%)			特別児童扶養手当法定受託事務	事務取扱交付金 1,838円×220人=404,360円 (人件費比率15.3%)		特別児童扶養手当法定受託事務	事務取扱交付金 1,838円×220人=404,360円 (人件費比率15.3%)	
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	0	0	合計	0	合計	0	0	
		国庫支出金	補助率 0%	453	補助率 15.3%	404	362	補助率 15.3%	404	補助率 15.3%	404	補助率 15.3%	404	
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
一般財源		△453		△404	△362		△404		△404		△404			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
換算人数(人)		0.3		0.3	0.3		0.3		0.3		0.3			
正職員人件費		2,640		2,640	2,640		2,640		2,640		2,640			
嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0		0			
臨時職員賃金額		0		0	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,640		2,640	2,640		2,640		2,640		2,640			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		10.56千円/人		12千円/人	13.33									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	地方自治法第2条第9項第1号に定める第1号法定受託事務であるため				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 地方自治法第2条第9項第1号に定める法定受託事務であるため。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 地方自治法第2条第9項第1号に定める法定受託事務であるため。		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 法令に基づき適正に事務を行ったため。		○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策		実施状況	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ●不要	

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	地方自治法第2条第9項第1号に定める法定受託事務であるため、適正に事業を継続して推進していく。				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (402), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	403	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし	
1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 日常生活支援の充実 個別事業 福祉タクシー初乗り料金の助成	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.3人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初)	17,063千円 (うち人件費 2,640千円)					
			(変更後)	15,217千円 (うち人件費 2,640千円)						
⑧施策の位置づけ	施策コード 33302	重点プロジェクトへの位置づけ 重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市障害者プラン			
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。	事業目的	タクシー利用時に料金の一部を助成し、重度障害者の外出や社会参加を支援します。						
(3) 事業内容	内容	重度の心身障害者に対し福祉タクシー券を交付し、外出時に市と契約したタクシー事業者を利用したときに、乗務員に券を渡すことによって、タクシーの初乗り料金を差し引いて支払うことができる制度です。又、我孫子市では、契約外の事業者（主に市外事業者）を利用したときに、領収書と券を対にして市に申請することで、償還払いも受けることができます。 ■対象者 重度身体障害者 重度知的障害者 重度精神障害者 ■交付枚数 年間48枚（透析者は年間96枚） ■助成額 タクシー券1枚につき初乗り料金分	当該年度執行計画	タクシー券交付 償還払い助成 利用者からの申請により、毎月助成 タクシー事業者支払分 事業所からの請求により、毎月支払い						
			当該年度活動結果指標	タクシー券交付人数	単位	人	想定値	1,100	実績値	999
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)		指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	対象者にタクシー券を交付し、外出や社会参加を支援します。		間接	タクシー券交付人数		人	1,007	1,100		
令和2年度	対象者にタクシー券を交付し、外出時や社会参加を支援します。		間接	タクシー券交付人数		人		1,150		
令和3年度	対象者にタクシー券を交付し、外出時や社会参加を支援します。		間接	タクシー券交付人数		人		1,200		
(7) 事業実施上の課題と対応	障害者の社会参加や通院等の移動手段を確保するため、タクシー初乗り料金を助成しています。タクシー券の利用とタクシー事業者の障害者1割引制度を併用する等、効率的な支援を実施しています。		代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			償還払い助成費 タクシー事業者利用助成費 タクシー利用券印刷 福祉タクシー券ナンバリング委託料	1,936 12,277 157 50		償還払い助成費 タクシー事業者利用助成費 タクシー利用券印刷 福祉タクシー券ナンバリング委託料 タクシー事業者利用助成費補正予算 タクシー事業者利用助成費予算流用	1,286 12,927 160 50 △1,328 △518		償還払い助成費 タクシー事業者利用助成費 タクシー利用券印刷 福祉タクシー券ナンバリング委託料	1,286 12,927 160 50
		予算(決算)額	合計	14,420	合計	12,577	11,613	合計	14,423	合計
(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源 14,420		12,577	11,613		14,423		14,423		
	その他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.45	0.3	0.3	0.35		0.35		0.35	
	正職員人件費	3,960	2,640	2,640	3,080		3,080		3,080	
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0		0		0	
	臨時職員賃金額	0	0	0	0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	18,380	15,217	14,253	17,503		17,503		17,503	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	16.71千円/人		13.83千円/人		14.27					
2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目		事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	我孫子市は幅員の狭い道路が多くあるため、バスの運行ルートが制限され、国道を中心にバス停が設置されていることから、ドアtoドアでのタクシー利用は、車イス者や視覚障害者、内部障害による歩行制限がされている方にとって、有効な交通手段です。福祉タクシー助成事業は、通院等をはじめとした外出の機会を支援し、障害者の日常生活の利便を図ることにより、障害がある方の社会参加を促進する必要な事業です。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 福祉タクシー券の交付により、重度障害者の社会参加を支援することができた。				○要 ●不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない ■その他 <その他の内容> 助成事業であるため ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要	
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし			工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
							該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ●不要
環境への配慮	環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし			取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮	
							該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ●不要
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 福祉タクシー券の利用希望者に対して、想定通り交付を行った。		
		1,007	1,100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	999 90.82		
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因> 初乗り運賃改定により、2、3月の助成額が大きく減少した。	
		15,217	3,163	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	14,253 93.66		
		17.21				<超過理由等> 令和2年2月に初乗り運賃が500円に改定され、助成額が下がったことが大きな理由。				
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			
	7.23		単位	費用単位	実績値(h)		対目標値(%) (h/e)×100	7.01 96.96		
			人	10万円						
3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	障害のある方の社会参加等の促進及び経済的負担の軽減につながり、住み慣れた地域で自立した生活が営めるという施策の目標に貢献する事業であるため、継続して推進していく。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (404), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and financial data across multiple years.

Main body table (2. 事業の評価 (DO+CHECK)) containing evaluation criteria, performance metrics, and improvement suggestions.

Table (3. 事後評価) containing post-evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (405), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 30, 31, and 2.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a comment on the impact on the lives of low-income households.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (406), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2018, 2019, and 2020.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the plan's progress and future directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (407), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (409), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 30, 31, and 2.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	411	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 障害を持つ方の働く場の整備	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課			
	③事業主体	個別事業 視覚障害者マッサージ師の派遣	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,150千円 (うち人件費 440千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市障害者プラン
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	視覚障害者の働く場として、我孫子市老人福祉センターつつじ荘及び我孫子市西部福祉センターでのマッサージ業を提供することにより、視覚障害者の自立の促進や福祉の増進を図ることができます。					
(3) 事業内容	内容	対象：市内に住所を有する視覚障害者で、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律第3条の3第2項に規定するあん摩マッサージ指圧師の免許証を有する者のうち、我孫子市老人福祉センターつつじ荘及び我孫子市西部福祉センターにて福祉センターの利用者にマッサージを行うことを希望する者で、登録を申請し、登録決定された者 内容：登録された視覚障害者マッサージ師が、我孫子市老人福祉センターマッサージ師派遣の会の調整のもと、我孫子市老人福祉センターつつじ荘及び我孫子市西部福祉センターにて福祉センターの利用者にマッサージを実施します。 事業費の支払：マッサージ師1人につき1日2,850円を我孫子市視覚障害者マッサージ師派遣事業費として支払います。			当該年度執行計画	視覚障害者マッサージ師の派遣 我孫子市老人福祉センターマッサージ師派遣の会の調整により年間を通じて随時実施 派遣事業費の支払 4月、6月、8月、10月、12月、2月に我孫子市老人福祉センターマッサージ師派遣の会からの請求により支払います。					
		当該年度活動結果指標	視覚障害者の働く場の確保	単位	人	想定値	6	実績値	5		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	視覚障害者の福祉の増進を図ります。			直接	視覚障害者マッサージ師の人数		人	6	6		
令和2年度	視覚障害者の福祉の増進を図ります。			直接	視覚障害者マッサージ師登録人数		人		6		
令和3年度	視覚障害者の福祉の増進を図ります。			直接	視覚障害者マッサージ師登録人数		人		6		
(7) 事業実施上の課題と対応	視覚障害者の就労環境の整備では、当面実施が必要な事業であり、より効果的な事業となるよう、PRを強化します。また、利用者増に向けた実施方法や場所について、マッサージ師派遣の会と協議・検討を行います。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			視覚障害者マッサージ師派遣報償費	1,710		視覚障害者マッサージ師派遣報償費	1,710	1,397		視覚障害者マッサージ師派遣報償費	1,710
		予算(決算)額	合計	1,710	合計	1,710	1,397	合計	1,710	合計	1,710
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			1,710			1,397			1,710	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.05		0.05		0.05		0.05			
	正職員人件費	440		440		440		440			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,150		2,150		1,837		2,150				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	358.33千円/人		358.33千円/人		367.4						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討	
	視覚障害者の就業については、近年、パソコン等の情報支援機器の普及により、これらを活用するなどして雇用をめぐる環境も変化してきていますが、これまで重度の視覚障害者は、身体障害者の中でも一般雇用の割合は低く、あん摩マッサージ指圧、針、灸を中心とする自営に従事する方が多くいます。このような状況にある中、あん摩マッサージ指圧、針、灸業に晴眼者の進出等による施術料収入の減少などの課題があることから、視覚障害者の就労の場の確保と、収入の安定を図る必要があります。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 視覚障害者の就労機会の確保及び経済的な支援のため必要な事業である。					○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない ■その他			■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ●不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他									
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし								○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			取組む内容		実施した具体的な内容			環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし								●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック			達成状況	○①目標値達成 ●②目標値未達成			
	6	6	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 登録者数の減少。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.28	単位 費用単位 人 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	視覚障害者の就労を確保し、社会参加を支援することから引き続き推進していく。									

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (413), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 30, 31, and 2.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a summary of the evaluation and future plans.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (414), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section for feedback.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (416), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' (Evaluation Comment) field.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1378), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and financial data for fiscal year 2019.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table (2. 事業の評価 (DO+CHECK)) with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table (3. 事後評価) with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1381), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the necessity of the service and future improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1882), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2072), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and comments.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2082	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	障害者就労施設等からの物品等の調達方針の策定・推進		実施計画への位置づけ	○有 ○無	②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成31年度 ~			⑥担当職員数	1人 (換算人数)	0.05人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 829千円 (うち人件費 440千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	我孫子市障害者プラン	
(2) 目的	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。			事業目的	「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律（障害者優先調達推進法）」第9条に基づき、本市における障害者就労施設等からの物品及び役務の調達の推進を図る。					
(3) 事業内容	内容	国、県の障害者優先調達推進法の方針や施策に基づき、本市の方針を策定します。また、年度ごとに庁内の実績を取りまとめ、調達実績を作成します。方針と実績についてはホームページに公表する。			当該年度執行計画	平成30年度の障害者就労支援施設等への調達実績の把握、平成31年度方針の策定及び目標額の設定を行う。また、市内事業所の調達可能な物品等の把握とその庁内周知を図り、市内事業所の受注拡大の機会を創出していくため、我孫子市のホームページにおいて物品や役務等を紹介していく。 <政策>災害時に避難所において支援を必要としていることを健常者に知らせ、スムーズな避難誘導につながるベストの作成を、市内の就労支援施設へ依頼し、障害者就労施設等が供給する物品等に対する需要の増進を図る。					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	%	想定値	100
当該年度	方針を推進することで、障害者の工賃向上に繋げる。				直接	方針に定めた調達目標額の達成割合 (実績額/目標額)		%		実績値	100
令和2年度	方針を推進することで、障害者の工賃向上に繋げる。				直接	方針に定めた調達目標額の達成割合 (実績額/目標額)		%			100
令和3年度	方針を推進することで、障害者の工賃向上に繋げる。				直接	方針に定めた調達目標額の達成割合 (実績額/目標額)		%			100
(7) 事業実施上の課題と対応	実績額を伸ばすために、調達可能な物品等の情報を職員が容易に取得できるよう周知方法を図ることで、実績率を上げる。また、広く市民にも情報を提供することができるように、我孫子市のホームページにおいて紹介する。				代替案検討	○有 ●無					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	「国等による障害者就労施設等からの物品調達の推進等に関する法律」第9条に定められているため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	<その他の内容>				<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 国等による障害者就労施設等からの物品調達の推進等に関する法律第9条に定められているため。				
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>				
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり) ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要
	取組む内容 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 庁内の各部署へ協力依頼を実施した。		
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	829	△375	<削減の内容>		815	98.31	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	12.06		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
			%	10万円	12.27	101.74			

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	障害者就労施設等からの物品調達の推進を図ることにより、売り上げが増加することで障害者の工賃による収入の増加や作業意欲の向上に効果が期待される。また法に定められた事業であり、引き続き当該事業を推進していく。	改善策及び展開方向
----	--	-----------